

平成28年度予算 事業概要(予算費目別)
[6月補正予算・肉付]

平成28年 6月

笠 岡 市

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
議会費	議会費	19	新	【長寿命化】 議場等設備改修事業	23,160	老朽化による放送設備の不具合が発生しているため、議場及び第1委員会室の放送設備の改修を行い、会議記録の安定運用を図る。	老朽化による放送設備の不具合解消のため、議場等の放送設備の改修を行い、放送設備の安定稼働と安定運用を図る。 【実施時期】平成28年10月～11月 本会議議場及び第1委員会室
総務費	一般管理費	21		ふるさと笠岡思民寄附促進事業	2,045	現在利用しているふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」で、利用プランを追加（コミュニケーションツール、分析機能、PR強化）するとともに、記念品の充実を図る。 あわせて、寄附者増により見込まれる記念品料を増額する。 【契約】(株)トラストバンク 【積算】手数料 230 記念品料 1,815 (既定予算 2,514)	ふるさと納税を拡充するため、現在利用しているふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」で、拡張プランを新たに利用することにより、ふるさと納税による寄附の増加を図る。 【実施時期】平成28年8月から
		21	新	【長寿命化】 電話交換機改修事業	805	現行の本庁舎電話交換機（H16.1.5設置）及び電話機（H6頃設置/多機能電話機は除く。）を新しいものに更新する。 【積算】使用料及び賃借料 805	電話交換機を更新することで、現在各課で生じている不具合（雑音、不通など）が解消され、安定した通話環境を維持することができる。 また、電話機を新しいものに換えることで、発信番号表示や録音機能が追加され、事務の効率化を図ることができる。 【実施時期】平成29年1月から

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	一般管理費	21		ふるさと笠岡思民基金積立金	15,000 寄附金 15,000	ふるさと笠岡思民寄附金による基金積立 (既定予算 5,000)	寄附者が希望する事業に寄附金を充当するため，寄附金をふるさと笠岡思民基金に積み立てる。 【積立予定時期】平成29年3月
	企画費	21	新	【総合戦略】 「かさおか移住サポート ネットワーク」事業	1,400 諸収入 1,600 一般財源 △200	・首都圏における移住相談会に先輩移住者が同席して移住相談を行う。 ・定住促進専用ポータルサイトを改修し，移住希望者が利用しやすいものとする。 ・笠岡市の移住に関するパンフレットを作成し，笠岡市への移住をイメージしやすくする。 【積算】 報償費 120 旅費 440 需用費 403 委託料 437 (既定予算 370)	笠岡市に移住を希望している人と，すでに笠岡市に移住し移住希望者を応援したい人が相互に協力活動を行うシステムを構築することにより，移住希望者のニーズに応じた移住支援や，移住者の不安感の解消や仲間づくりを行うことができる。
		21	新	【総合戦略】 空き家契約成立報償費	100 諸収入 100	まちづくり協議会等が地域内の空き家の所有者等の意向を調査し，空き家バンクへの登録を促す。当該物件が契約された場合に報償費を支給する。 【積算】 @20×5件分 【対象】 まちづくり協議会，NPO法人等	定住人口を増加させるためには，住まいの確保が必要である。空き家バンクの登録件数を増やし，移住希望者へ物件の提供へつなげることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	21		【総合戦略】 住宅新築助成金交付事業	20,000	市内へ住宅を新築する人を対象に、住宅建築に係る工事契約日の年齢が満40歳以下等、一定の条件を満たした人に対して、建築費用の1/10(最大100万円)の住宅新築助成金を交付する。登記完了時の中学生以下の子どもの数1人につき10万円(最大30万円)上乘せする。 (既定予算 30,000)	笠岡市内への住宅新築の誘導施策となり、子育て世代の定住促進と人口増が期待できる。 また、近隣自治体への転出防止が図られる。 平成32年3月31日までに認定を受け、平成33年3月31日までに交付決定を受けること。
		21		【総合戦略】 定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業	1,930	平成32年1月1日までに新たに固定資産税が賦課される新築・中古住宅、分譲マンション等を取得した人に対して、家屋に係る固定資産税額の1/2に相当する額を3年間助成する。 【積算】H28認定見込分1,930 (既定予算 3,270)	住宅新築助成金が対象外の人に対し、住宅を取得する際に優遇措置を行うことによって、他都市との差別化が図られ、定住促進と人口増が期待できる。
		21		【総合戦略】 新婚世帯家賃助成事業	1,220	市内の賃貸住宅に入居する新婚世帯で家賃から住宅手当を引いた実質負担額が3万円を超える部分に対し、月額1万円を上限に最長24か月、市内共通商品券により助成する。 【対象】 平成26年4月1日以降に婚姻した世帯 婚姻日から1年以内の申請が対象 (既定予算 1,990)	若者世代の市外流出に歯止めを掛けるとともに、市内外の新婚世帯に対する市内居住を促進し、定住につなげることにより、定住人口の確保と世代間の人口構成バランスを図り、まちのにぎわいと市内経済の活性化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	21	新	【総合戦略】 空き家家財等処分助成金	250	空き家バンク登録にあたって家財等の処分に要する費用の2分の1(上限5万円)を助成する。 【対象】空き家バンクへ登録した物件の所有者	登録への足かせとなっている家財等の片付けに対する助成金を交付することにより，空き家バンクへの登録件数の増加を図る。
		21	新	【総合戦略】 離島航路改善計画策定事業	5,004	笠岡－佐柳・本浦航路の国庫補助航路化に向けて検討する協議会を新たに創設するとともに，経営診断や乗降調査等を実施し，航路改善計画を策定する。 【積算】報償費 165 負担金 4,839	航路の国庫補助航路化が認められれば，航路事業者は国，県からの財政支援が得られることとなり，継続的かつ安定的に島民の生活の足として欠かせない航路が維持される。
		21	新	【総合戦略】 白石島浮棧橋整備事業	20,901 市債 20,900 一般財源 1	老朽化した浮棧橋を更新するための測量，調査，設計業務を行う。 【積算】委託料 20,901	老朽化した浮棧橋を更新することにより，島民をはじめ，観光客が安全にかつ安心して航路を利用できるようにする。 【実施場所】白石島漁港内 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
		21		【総合戦略】 笠岡諸島交流センター整備事業	2,915 市債 2,900 一般財源 15	笠岡諸島交流センター整備に伴う，ごみ収集施設の移転のための補償金の追加 (既定予算 39,449) (繰越予算 192,428)	笠岡諸島の玄関口として，利用者だけでなく多くの人が交流できるにぎわいのある拠点施設とする。 【実施場所】笠岡港(住吉地区)周辺 【実施時期】平成27年8月～平成28年12月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	21	新	第7次総合計画策定事業	4,560	<p>第6次総合計画の計画期間が平成29年度で終了することに伴い、平成28～29年度の2年で新たな計画を策定する。</p> <p>【積算】委託料 4,560 平成29年度 7,470(債務負担行為) 合計 12,030</p> <p>【計画期間】 平成30年度～平成37年度(予定)</p>	<p>地方自治法の改正により総合計画の策定義務はなくなったものの、まちづくりの指針である総合計画は市にとって不可欠なものであることから、広く市民、特に若者の意見を取り入れた計画を策定する。</p>
		21		【総合戦略】 旧飛島小学校利活用事業	5,000 県支出金 2,500 市債 2,000 一般財源 500	<p>島外者と島民との交流拠点施設として、旧飛島小学校に空調設備を整備するための工事費を増額する。また、交流にあたって体験活動に使用するため、椿油圧搾機を購入する。</p> <p>【積算】工事請負費 4,000 需用費 287 備品購入費 713</p> <p>(既定予算 5,100)</p>	<p>若者を中心とした離島への交流人口の増加を促進し、地域の活性化を図る。</p> <p>【実施場所】大飛島 【実施時期】平成28年7月から</p>
			21		交通安全施設整備事業	8,200	<p>カーブミラー・ガードレール・区画線等の交通安全施設を整備する。</p> <p>【積算】工事請負費 8,200</p> <p>(既定予算 8,400)</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	諸費	23	新	【総合戦略】 ふるさと笠岡思民大学	720	地域の若年世代にまちづくり協議会に関わってもらいきっかけとして，地域の課題解決の手法等を学ぶ「ふるさと思民大学」を開催する。 【積算】講師謝礼 335 費用弁償 359 需用費 26	若年世代がまちづくりに関わることで，世代間交流が促進し，まちづくり協議会の運営等の中心的な役割を担う後継者の育成を図る。
		23	新	コミュニティ事業補助金	19,800 諸収入 19,800	(財)自治総合センターコミュニティ助成事業(宝くじ助成金)を活用し，地域の施設整備費に対し補助する。 ○入江千歳楽保存会 太鼓等備品整備 2,300 ○NPO法人大島まちづくり協議会 ステージの整備 2,500 ○中村自主会 コミュニティーセンター建設 15,000	地域の施設整備費に対し補助することで，地域住民が自主的に行うコミュニティ活動が促進され，地域の連帯感に基づく自治意識の向上を図る。
	賦課徴収費	25	新	デザインプレート作成事業	380	笠岡市独自デザインの原動機付自転車のプレートを作成する。 【積算】需用費 380	笠岡市独自のデザインプレートを作成することで，郷土愛醸成と笠岡市のPRにつなげる。 【交付時期】平成28年8月(予定)

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	29	新	【総合戦略】 「かさおか子育て応援企 業」認定事業	160 県支出金 128 一般財源 32	子育てしやすい職場環境づくりに積極的に 取り組む企業に認定証を交付するとともに、 特に優良な企業を表彰する。 【対象】市内企業 【積算】記念品料 60 消耗品 100	子育てしやすい職場環境づくりを促し，従業 員の子育てと仕事の両立を支援することで，子 育てにかかる負担感の軽減につなげることがで きる。
		29	新	【総合戦略】 私立保育所緊急整備事業補 助金	230,370 国庫支出金 204,775 市債 20,400 一般財源 5,195	施設の新設，増改築，増築に取り組む私立 保育所を支援するため，施設の整備に要する 経費について，補助金を交付する。 【積算】(仮)太陽の森保育園 105,766 金浦保育園 112,420 つばくる保育園 12,184	施設整備により入所定員の増加を図り，保育 所への入所を容易にすることで，保育を必要と する保護者が安心して子どもを預けて就労でき る環境を確保することができる。
		29	新	【総合戦略】 保育所業務効率化推進事業 補助金	3,100 国庫支出金 2,325 一般財源 775	積極的に保育士の勤務環境の改善に取り組 む私立保育所を支援するため，保育業務支援 システムの導入及び事故防止や事故後の検証 に有効なカメラの設置に要する経費につい て，補助金を交付する。 【積算】1園あたり ・システム購入費 1,000 和光保育園 つばくる保育園 まや保育園 ・カメラ設置費 100 まや保育園	事務の省力化を支援し，勤務環境を改善する ことで，保育士の業務負担を軽減し，人材の確 保につなげることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	29	新	【総合戦略】 離島未就学児通所支援事業 補助金	286	陸地部の保育所に通所を希望する島しょ部 在住の保護者等を支援するため、通所に要す る船賃について、補助金を交付する。 【積算】保護者は半額補助、2人目以降の 子どもは全額補助 【対象】島しょ部に在住する子育て世帯	子育て世帯への経済的負担を軽減すること で、島しょ部においても、安心して子どもを生 み育てることができる。
		29	新	【総合戦略】 放課後児童クラブ施設改修 事業	7,000 国庫支出金 2,333 県支出金 2,333 一般財源 2,334	利用児童の安心・安全な施設環境を確保す るため、クラブ室等の改修を行う。 【積算】新山つくしんぼクラブ 2,600 神内すまいるクラブ 4,400	保護者が安心して預けられ、利用児童が安 心・安全に過ごせる施設環境を整備し、より充 実した子育て支援サービスを提供する 【実施場所】新山つくしんぼクラブ 神内すまいるクラブ
		29	新	【総合戦略】 放課後児童クラブ環境改善 整備推進事業補助金	1,144 国庫支出金 857 一般財源 287	支援員等が業務を円滑に遂行できる環境を 整備するため、パソコン・プリンタ等のI C T機器購入を行うクラブに対して、必要な経 費を補助する。	放課後児童クラブにパソコン・プリンタ等の I C T機器の導入を図り、支援員が様々な書類 作成業務を効率的かつ効果的に遂行できる環 境を整備する。 【実施場所】中央あいあいクラブ、大井のびの びクラブ、城見なかよしクラブ、 新山つくしんぼクラブ、和光学童 クラブ、大島学童クラブ

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	31	新	骨髄・抹消血幹細胞ドナー 支援事業	200 県支出金 97 一般財源 103	骨髄ドナー登録者が、骨髄等提供時に入・ 通院する場合、ドナー本人及びドナーが勤務 する事業所へ助成する。 【積算】 ドナー本人 通院 5,000円/1日 入院20,000円/1日 上限105,000円 ドナーが勤務する事業所 10,000円/1日 上限90,000円	骨髄ドナー等の負担を軽減することができ、 (公財)日本骨髄バンクへの骨髄ドナー登録者 数の増加を図ることができる。
	環境衛生費	31		【総合戦略】 住宅用太陽光発電システム 設置費補助事業	3,500	自ら居住する市内の住宅に太陽光発電シス テムを設置する者に、2万円/kW(市外業者と 契約の場合)を10万円を限度に、若しくは3万 円/kW(市内業者と契約の場合)を15万円を 限度として補助する。 (既定予算 3,500)	太陽エネルギーの利用を促進し、地球温暖化 防止に直結する二酸化炭素を削減するととも に、市民の意識啓発を図る。
労働費	労働諸費	33	新	【総合戦略】 女性が輝く企業紹介マガジ ン作成事業	3,560 県支出金 2,841 一般財源 719	市内企業に女性の管理職の割合、育児休暇 の取得率、在宅勤務意向等のアンケート調査 と働き方についての市民アンケートを実施す る。その調査結果と女性が活躍しているロー ルモデルとなる市内企業を紹介する冊子を作 成し、市内企業に配布する。 【積算】委託料 2,796 役務費 140 需用費 624	市内企業の女性の働きやすい職場の取組事例 等を冊子にし、配布することで、経営者自らが 問題点・改善点を把握し、女性が活躍しやす く、働き続けることができる職場環境づくりに 取り組む動機付けを図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
労働費	労働諸費	33	新	【総合戦略】 成人式における地元企業等の 情報発信事業	100	笠岡市内の企業の事業内容や採用情報を掲載した冊子を成人式で配布する。	成人式参加者に、笠岡市内の企業の情報を提供することで、市内企業を知る機会を提供し、市内企業への就職を促す。
農林 水産業費	農業振興費	35	新	【総合戦略】 担い手確保・経営強化支援 事業	6,880 県支出金 6,876 一般財源 4	農業者等の農業施設整備及び機械導入に対し、補助する。 【補助対象者】(有) エーアンドエス	売上高の拡大や経営コストの縮減など経営発展に関する目標を定めて取組みを行う担い手を支援することで、次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成・確保を図る。
		35	新	【総合戦略】 産地パワーアップ事業	58,020 県支出金 58,017 一般財源 3	農業者等の農業施設整備及び機械導入に対し、補助する。 【補助対象者】(株) 藤原農園 (有) エーアンドエス	地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者等を総合的に支援することで、高収益な作物栽培体系への転換を図ることができる。
	農地総務費	37	新	【総合戦略】 笠岡湾干拓地農業基盤整備 事業	32,370 繰入金 32,370	誘致企業との協定に基づき、笠岡湾干拓地粗飼料基地北端エリアの基盤整備を行う。 【積算】分筆測量委託 1,729 上下水道整備委託 2,000 基盤整備工事費 28,641	北端エリア内の基盤整備を行い、誘致企業が設置する農業関連施設の利便性の確保及び排水の改善を図る。 【実施場所】笠岡湾干拓地

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林 水産業費	農業用施設 維持費	37		農業用施設維持修繕事業	8,400	農業用排水路，ため池，農道等の施設維持 修繕を行う。 (既定予算 6,100)	農業用施設の維持修繕を行うことで，農業生 産性の維持が図られる。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
		37	新	尾坂池調査計画策定事業	2,850	尾坂池の堤体の状態を把握し，耐震補強工 事の必要性の有無を検討する。	尾坂池の堤体の状態を確認することで，今後 計画的に必要な事業を進めることができる。 【実施時期】平成28年8月～平成29年1月
		37	新	尾坂池取水施設維持修繕事 業	7,130 諸収入 713 一般財源 6,417	尾坂池の取水塔が老朽化しており，鋼材に 腐食が見られることから，さび止めや部材の 一部補修を行う。	農業用水の安定確保と，農業生産性の安定が 図られる。 【実施時期】平成28年9月～平成29年3月
	農業用施設 改良費	37	新	ため池ハザードマップ作成 事業	800	堤高が高く，規模の大きなため池のハザード マップを作成する。 奥山池ハザードマップ 350部 岩神池ハザードマップ 250部	地区住民の防災意識の向上と災害時における 下流域住民の人命の安全を図る。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林 水産業費	農業用施設 改良費	37	新	小規模かんがい排水事業	14,380 分担金 1,438 県支出金 5,175 市債 6,900 一般財源 867	堤体内のトンネルに配管されている鋼製の導水管の一部に腐食が見られ，漏水の危険性のあることから，その箇所を取替える。 尾坂池導水管改修 L=8m	農業用水の安定確保と，農業生産性の安定が図られる。 【実施時期】平成28年9月～平成29年3月
				単市土地改良事業	13,700 分担金 1,370 市債 11,000 一般財源 1,330	ため池改修 1か所 水路改良 1か所 井堰設置 6か所 (既定予算 13,560)	老朽化したため池を改修し，災害防止を図るとともに，農業用水を確保し農業生産性の向上を図る。 また，水路改良，井堰の設置により，営農労力が節減され，農業生産性の向上が図られる。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
				非補助かんがい排水事業	4,000 分担金 370 市債 2,900 一般財源 730	水路改良 3か所 (既定予算 14,760)	水路改修により，農業用水の確保に係る営農力が節減でき，農業生産性の向上が図られる。 【実施時期】平成28年10月～平成29年3月
				非補助農道改良事業	3,400 分担金 102 市債 2,900 一般財源 398	農道改良 2路線 (既定予算 24,740)	農道を拡幅改良することにより，農業用機械や車輛の通行の安全性が確保でき，営農労力の節減と農業生産性の向上が図られる。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林 水産業費	農業用施設 改良費	37		非補助農道舗装事業	7,190 分担金 215 市債 6,300 一般財源 675	農道舗装 1路線	農道を舗装することにより，農業用機械や車 輛の通行の安全性が確保でき，農業生産性の向 上が図られる。 【実施時期】平成28年10月～平成29年3月 【実施場所】走出
	漁港建設費	41	新	【総合戦略】 高島漁港改修事業	31,600 国庫支出金 24,000 市債 6,700 一般財源 900	防波堤建設の地質調査，基本設計及び実施 設計を行う。	防波堤の建設により荒天時の港内静穏度が確 保でき，台風等の異常気象時に他港への船舶の 避難が不要になるため，漁業者等が島を離れず に済むので，島内の防災体制の充実が図られ る。また，漁業従事者の労働環境が改善され， 漁業活動の活性化が図られる。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月 【実施場所】高島
		41	新	湛江漁港照明灯設置事業	2,360 市債 2,300 一般財源 60	湛江漁港に照明灯を設置する。	照明灯を設置することにより，夜間や薄暮時 の港内作業の安全性が向上し，漁業活動の活 性が図られる。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月 【実施場所】六島

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林 水産業費	漁港建設費	41		【総合戦略】 金風呂漁港高潮対策事業 (単独分)	4,000 市債 4,000	高潮時の海水の越流を防止する陸閘を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月 【実施場所】北木島町
		41	新	真鍋島漁港改修事業	22,000 市債 22,000	防波堤の外側に消波ブロックを設置する。	異常気象時に高波が港内に越流することを防ぎ，防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月 【実施場所】真鍋島
		41		【総合戦略】 横江漁港高潮対策事業	25,000 市債 25,000	高潮時の海水の越流を防止する胸壁を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月 【実施場所】入江

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	商工業 振興費	43	新	中小企業特別支援補助金	14,000	<p>三菱自動車工業(株)の自動車の生産及び販売の停止により影響を受けた関連中小企業の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の制度融資を受ける際に必要な信用保証協会への保証料を全額事業者へ補給する。3,850千円 ・市の制度融資の融資利率を引き下げた部分の一部を金融機関へ補助する。625千円 ・国の雇用調整助成金を受けた中小企業者に補助金を給付する。9,375千円 ・国の雇用調整助成金を申請する際の申請代行費用を一部補助する。150千円 	三菱自動車工業(株)の自動車の生産及び販売の停止により影響を受けた関連中小企業や従業員の支援を行うことにより、市内事業所の経営の安定と従業員の生活支援を図る。
	企業誘致 促進費	43	新	【総合戦略】 工業用地適地調査事業	2,850 県支出金 1,000 一般財源 1,850	<p>新たな工業団地として可能性のある3か所程度の候補地について、土地利用計画図、造成平面図及び概算工事費の算出を行い、今後の事業検討を行うための資料を作成する。</p>	笠岡市内の工業団地の適地を把握し、継続的な企業誘致の推進を図る。
	観光費	43		【総合戦略】 白石踊後継者育成事業	630 繰入金 200 一般財源 430	<p>踊り手の高齢化が進み、将来的な存続が危ぶまれている白石踊会に対して、後継者育成の活動を行うために出前講座や広報活動、旅費等の経費面等の支援を行う。</p> <p>【積算】 報償費 274 旅費 48 需用費 122 役員費 50 使用料及び賃借料 136</p> <p>(既定予算 200)</p>	国の重要無形民俗文化財で、岡山県下三大踊の1つ「白石踊」を絶やすことなく後世に伝承するための一助とする。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	観光費	43		【総合戦略】 飛島待合所整備事業	11,550 市債 9,500 一般財源 2,050	大浦港改修事業に伴う用地の嵩上げにより，既存施設の使用に支障を来すことから，現待合所を解体し，より利便性の高い栈橋の近くに新築移転を行う。 事業内容の精査による事業費の追加 (既定予算 11,900)	待合所を新築移転することにより，利便性の向上を図る。 【実施場所】大飛島大浦港
土木費	道路維持費	45		【長寿命化】 道路維持事業	55,800	市内全域の市道維持修繕工事等 500か所程度 (既定予算 64,500)	道路の維持管理を実施し，通行の安全を図る。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
	道路新設 改良費	45		【長寿命化】 単市オーバーレイ事業	19,000	市道オーバーレイ工事 20か所程度 (既定予算 19,000)	道路の機能保全を図り，安心・安全な通行を確保する。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
		45		単市改良事業	6,290	道路改良 11路線 (既定予算 6,290)	計画的に道路改良を行い，快適な市民生活の実現及び交通安全の確保に努める。 主に地区内の生活道路として，生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	道路新設 改良費	45		単市交通安全事業	16,200	交差点の改良及び待避所設置 10路線 (既定予算 13,300)	道路の機能保全を図り，交通安全の確保に努める。 主に地区内の生活道路として，安心・安全な通行を確保する。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
		45		単市舗装事業	1,900	道路舗装 2路線 (既定予算 1,900)	計画的に道路舗装を行うことにより，生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
		45		地方道路整備事業	45,150 市債 42,700 一般財源 2,450	道路改良 5路線 (既定予算 71,970)	計画的に道路改良を行うことにより，生活基盤が強化され，さらに生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
		45		地方道路舗装事業	9,800 市債 8,800 一般財源 1,000	道路舗装 3路線 (既定予算 9,720)	計画的に道路舗装を行うことにより，生活基盤が強化され，さらに生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	橋梁維持費	45		橋梁維持事業	1,080	橋梁維持修繕 (既定予算 1,070)	橋梁の維持管理を実施し，通行の安全を図る。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
	橋梁新設 改良費	45		地方橋梁整備事業	28,500 市債 25,600 一般財源 2,900	橋梁改築工事 1か所 (既定予算 14,200)	計画的に橋梁改築を行うことにより，生活基盤が強化され，さらに生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月 【実施場所】吉田
	河川総務費	47		自然災害防止事業	146,290 市債 146,200 一般財源 90	河川改修等 21か所 (既定予算 85,560)	河川災害防止の施設整備を計画的に行い，河川としての機能を回復させ，より安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
		47		単市河川改修事業	8,200	河川改修 8か所 (既定予算 8,100)	計画的な改修を行い，河川としての機能を回復させ，安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	河川総務費	47		単市河川浚渫事業	2,000	河川浚渫 1か所 (既定予算 2,000)	河川に堆積した土砂及び雑草を除去することで，河川の流下能力を回復させる。 これにより，洪水時の氾濫防止や低水位時の周辺への悪臭が解消され，安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月 【実施場所】富岡
		47		単市河川修繕事業	10,700	市内全域の河川・排水路の修繕工事等 40か所程度 (既定予算 10,760)	河川の維持管理を実施し，安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
	港湾建設費	49		【総合戦略】 豊浦港高潮対策事業	10,000 市債 10,000	高潮時の海水の越流を防止する陸閘及び胸壁を設置する。 (既定予算 51,650)	台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月 【実施場所】北木島町
	都市計画 総務費	51	新	空き家対策計画策定事業	198	空き家等対策協議会で協議し，空き家対策のための計画を策定する。 【積算】協議会委員の報償費 198	今後の方針を示すことで，空き家に関する対策を総合的・計画的に実施する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	都市計画 総務費	51		【総合戦略】 住宅リフォーム助成金交付 事業	20,000	地域経済の活性化や市民の居住環境の向上を図るため，市民が市内の施工業者を利用して個人住宅等のリフォームを行う場合に，経費の一部を助成する。 (既定予算 20,000)	地域経済の活性化及び市民の住環境の向上を図る。
	下水道費	51		合併処理浄化槽設置整備事業	20,840 国庫支出金 △549 県支出金 6,671 一般財源 14,718	合併処理浄化槽の設置費用を補助する。 国・県・市支出分 50基 市単独支出分 2基 (既定予算 20,850)	合併処理浄化槽の設置に対し，補助金を交付することにより，浄化槽の設置を促進し，生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。 【実施場所】 (国・県・市支出分) 公共下水道認可区域外及び集落排水処理施設による処理区域外 (市単独支出分) 公共下水道認可区域内で公共下水道の整備が7年以上見込まれない区域
消防費	災害対策費	53	新	コミュニティ事業補助金 (地域防災組織育成事業)	1,500 諸収入 1,500	防災備品の充足率が低い市内の自主防災組織に対し，補助を行うことにより，必要な防災備品の整備を行う。 【積算】 事業補助金 1,500 【対象】 大島東地区自主防災会	整備した防災備品を活用して避難訓練や防災訓練を実施することにより，地域防災力の向上と自主防災組織の活動強化を図る。 【実施時期】 防災備品の整備 平成28年7月～11月
教育費	教育振興費	55	新	【総合戦略】 就学前教育推進プロジェクト事業	1,351 県支出金 1,350 一般財源 1	幼稚園・保育所・保育園等を巡回して指導・助言を行う「幼児教育アドバイザー」を配置し，保幼小連携推進員，各校園所の職員とともに接続カリキュラムを作成する。 【積算】 アドバイザー賃金 1,338 旅費 13	保幼小接続のためのカリキュラム作成やその実践を通して，保幼小が連携して教育活動を推進することで，保幼と小の滑らかな接続が図られる。 【実施場所】 市内保育園(所)・幼稚園・小学校

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段:目的,事業実施により期待される効果 下段:実施時期及び場所
教育費	教育振興費	55	新	【総合戦略】 学校活性化モデル事業	859 県支出金 850 一般財源 9	市内小規模校間で合同で授業を行うなど、 交流活動を行う。 【積算】車船等借上料 723 通信連絡費 52 教材等消耗品費 84	小規模校の児童生徒がより大きな集団での教育活動を体験することにより、多様な意見にふれたり、社会性を身に付けたりする機会を設け、小規模校の教育活動の活性化を図る。 【実施場所】神島外小、白石小、北木小、真鍋小、六島小、大島東小、陶山小、神島外中、白石中、北木中、真鍋中、他市内交流実践校
	学校管理費 ほか	57 59 61		学校施設営繕事業	17,100	小学校、中学校、幼稚園の施設について、 修繕・改修を実施する。 【内訳】(小)工事請負費10,900 (中)工事請負費 4,800 (幼)工事請負費 1,400 (既定予算 32,300) (小)修繕料8,550 工事請負費10,900 (中)修繕料4,950 工事請負費 4,800 (幼)修繕料1,800 工事請負費 1,300	修繕・改修により、教育環境の改善が図られる。 【実施場所】市内幼・小・中学校
	教育振興費	59		【総合戦略】 放課後学習サポート事業	530 県支出金 522 一般財源 8	授業に関連した補充学習(国語・数学を中心として)を行う。 各学校の実態に応じて週1回程度又は定期考査前期間等に実施 【積算】指導者への謝礼 530 (既定予算 小学校1,828)	子どもの理解・習得に合わせて、放課後に補充的な学習を実施することで学習内容の確実な定着が図られ、児童・生徒の学力向上に寄与することができる。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月 【実施場所】市内中学校9校 (既定予算 市内小学校18校)
	学校建設費	59	新	太陽光発電設備整備事業	26,070 県支出金 24,917 一般財源 1,153	笠岡東中学校へ太陽光発電設備及び蓄電池を設置する。 【積算】委託料 957 工事請負費 25,113	太陽光発電設備を導入することにより、災害時の避難所としての機能強化を図る。 あわせて、再生可能エネルギーを通して環境教育を実施する。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月 【実施場所】笠岡東中学校

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	社会教育 総務費	63	新	【総合戦略】 日本遺産研究事業	5,120 繰入金 1,200 一般財源 3,920	文化財を整理・把握し，歴史文化の特徴を まとめ，保存・活用方針等を検討し，日本遺 産認定を目指す。 【積算】講演会講師謝礼 134 調査等旅費 428 消耗品費等 97 文化財調査委託料 4,461	日本遺産認定を目指すことで，文化財の価値 を市民が再認識し，保護・活用する機運が高ま り，文化財を核とした魅力的な地域づくりに活 かすことができる。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月
	保健体育 総務費	65	新	ファミリーウォーキング大 会開催補助金	500	ミズノオープンのプレイベントとして開催 されるファミリーウォーキング大会の運営を 支援する。 【対象】笠岡湾干拓ファミリーウォーキング 大会実行委員会	地元企業や多くの市民が一体となって大会を 盛り上げ，県内外から参加される多くの方々に 笠岡湾干拓地をはじめ笠岡市の魅力を発信する 大会とする。 【開催期間】平成28年5月22日 【実施場所】笠岡湾干拓地内
	体育施設費	65	新	【長寿命化】 笠岡運動公園野球場改修事 業	7,080	笠岡運動公園野球場の外野部分の芝を撤去 し，真砂土とする。 【規模】芝剥ぎ取り，真砂土8,000㎡	野球場利用者の安全性確保のため実施するこ とで，これまでであった芝養生期間がなくなり年 間を通じた利用が可能になるとともに，管理業 務の負担が軽減される。 【実施時期】平成28年12月～平成29年1月 【実施場所】笠岡運動公園
特別会計	へき地診療 特別会計	79	新	白石島診療所用医療機器購 入	1,010 市債 1,000 一般財源 10	白石島において在宅療養中の患者に対して 訪問診療を行うための携帯用超音波画像診断 装置の購入 【積算】備品購入費 1,010	超音波診断装置の整備により，島しょ部医療 の質の向上が図られる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	下水道 特別会計	93		公共下水道整備事業	119,000 市債 119,000	<p>汚水幹線・枝線管渠の整備を実施する。 また，下水道の普及を図るため，当該事業に係る工事請負費及び支障となる水道管の移設に対する補償費を追加する。 【積算】工事請負費 85,000 補償費 34,000</p> <p>(既定予算 687,120)</p>	<p>生活環境の改善，公衆衛生の向上及び浸水防除並びに公共用水域の水質保全を図る。 【実施場所】神島外浦，茂平</p>
		95		特定環境保全公共下水道整備事業	10,000 市債 10,000	<p>汚水幹線・枝線管渠の整備を実施する。 また，当該事業の整備に際し，支障となる水道管の移設に対する補償費を追加する。 (既定予算 186,550)</p>	<p>生活環境の改善及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図る。 【実施場所】甲弩</p>